



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月13日

上場会社名 秩父鉄道株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9012 URL <https://www.chichibu-railway.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷 隆男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務部長 (氏名) 武部 一弘 TEL 048-523-3311
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,793	△35.9	△502	—	△417	—	△437	—
2020年3月期第2四半期	2,797	3.3	159	72.5	155	83.0	73	11.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △359百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 △12百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△294.75	—
2020年3月期第2四半期	49.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	23,417	10,272	43.8	6,906.13
2020年3月期	23,439	10,611	45.2	7,134.28

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 10,260百万円 2020年3月期 10,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600	△11.8	△340	—	△270	—	△240	—	△161.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(注) 特定子会社の異動に該当しない子会社の異動につきましては、添付資料8頁「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	1,500,000株	2020年3月期	1,500,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	14,269株	2020年3月期	14,269株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	1,485,731株	2020年3月期2Q	1,486,032株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(参考) 鉄道事業旅客人員と旅客収入及び貨物トン数と貨物収入	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、直近では社会経済活動回復への兆しは見られるものの、まだその動きは鈍く、当社グループにおいては鉄道事業やバス事業をはじめ各事業は厳しい状況が続きました。

このような中、当社は公共交通事業者としての責務を果たすため、お客様や従業員の感染予防の徹底を図りながら鉄道の運行継続に努めました。また、緊急事態宣言解除後は、感染拡大防止に最大限留意しつつ沿線地域の事業者等と連携した各種イベントを開催するなど、誘客活動による沿線地域の活性化と収益の確保に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、営業収益は1,793百万円（前年同期比35.9%減）、営業損失は502百万円（前年同期は159百万円の営業利益）、経常損失は417百万円（前年同期は155百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は437百万円（前年同期は73百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。

[鉄道事業]

鉄道事業におきましては、感染症の流行が続く中、従業員のマスク着用、列車・駅設備の消毒、車内換気をはじめ各種の感染拡大防止策を講じたほか、乗客数の動向を見極めながら計画運休を行うことで乗務員等の感染による運行休止のリスク低減を図るなど、輸送の安全確保と運行継続に努めました。

旅客部門におきましては、感染症対策を徹底した上、6月以降、ハイキングを皮切りに「えき de マルシェ」や「ちちてつ夏まつり」など各種イベントを開催したほか、E Lパレオエクスプレスを使用した企画列車の運行や記念乗車券の発売などを実施し積極的な増収施策に取り組みました。

しかしながら、緊急事態宣言下における外出自粛や休校措置などが大きく影響したほか、緊急事態宣言解除後も沿線の各種行事の中止や電車利用を控える傾向が続き、定期・定期外旅客の人員及び収入は前年同期に比べ大幅に減少いたしました。

貨物部門におきましては、石灰石輸送が減少したことに加え、前年度をもって石炭貨物輸送が終了したことなどにより、輸送量及び収入とも前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、営業収益は1,278百万円（前年同期比30.4%減）、営業損失は409百万円（前年同期は40百万円の営業利益）となりました。

[不動産事業]

不動産事業におきましては、外出自粛などから駐車場の稼働率が低下したことにより賃貸収入は減少いたしました。

この結果、営業収益は156百万円（前年同期比20.0%減）、営業利益は77百万円（同25.9%減）となりました。

[観光事業]

観光事業におきましては、緊急事態宣言を受け、長期間にわたり各施設の営業の自粛や縮小を実施いたしました。緊急事態宣言解除後は徐々に観光需要が回復しはじめましたが、団体客などの利用が戻らず大幅な減収となりました。

この結果、営業収益は136百万円（前年同期比45.9%減）、営業損失は46百万円（前年同期は10百万円の営業利益）となりました。

[バス事業]

バス事業におきましては、貸切バスの需要に回復が見られず大幅な減収となりました。

この結果、営業収益は23百万円（前年同期比88.0%減）、営業損失は94百万円（前年同期は0百万円の営業利益）となりました。

[その他事業]

その他事業におきましては、旅行業では団体旅行の催行が困難な状況が続いたほか、卸売・小売業では販売が低調に推移し、それぞれ減収となりました。

この結果、営業収益は385百万円（前年同期比25.2%減）、営業損失は31百万円（前年同期は0百万円の営業利益）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における財政状態について、総資産は、前連結会計年度末に比べ21百万円減少し23,417百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ52百万円減少し2,253百万円、固定資産は30百万円増加し21,164百万円となりました。流動資産減少の主な要因は、受取手形及び売掛金並びにその他に含まれる補助金等の未収金がそれぞれ減少したことによるものです。固定資産増加の主な要因は、投資有価証券の時価が上昇したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ317百万円増加し13,145百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ214百万円増加し3,714百万円、固定負債は102百万円増加し9,430百万円となりました。流動負債増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が減少した一方、その他に含まれる未払費用が増加したことによるものです。固定負債増加の主な要因は、その他に含まれる長期前受金が増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ339百万円減少し10,272百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月28日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	646,051	1,012,371
受取手形及び売掛金	365,081	224,490
分譲土地建物	96,870	96,856
商品及び製品	30,354	31,029
原材料及び貯蔵品	163,552	140,133
その他	1,009,094	753,152
貸倒引当金	△5,035	△4,600
流動資産合計	2,305,969	2,253,432
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,266,400	14,293,785
減価償却累計額	△9,926,022	△10,000,888
建物及び構築物（純額）	4,340,378	4,292,897
機械装置及び運搬具	5,227,928	5,250,439
減価償却累計額	△4,602,649	△4,676,245
機械装置及び運搬具（純額）	625,279	574,194
土地	15,696,415	15,714,131
その他	708,320	709,403
減価償却累計額	△622,656	△633,563
その他（純額）	85,663	75,840
有形固定資産合計	20,747,737	20,657,063
無形固定資産	26,740	26,858
投資その他の資産		
投資有価証券	321,375	443,349
繰延税金資産	10,637	10,320
その他	49,231	48,873
貸倒引当金	△21,970	△22,082
投資その他の資産合計	359,274	480,461
固定資産合計	21,133,752	21,164,383
資産合計	23,439,721	23,417,815

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	331,899	174,680
短期借入金	1,161,000	1,157,000
1年内返済予定の長期借入金	999,869	1,003,297
未払法人税等	45,859	45,323
未払消費税等	78,253	143,159
賞与引当金	188,839	188,752
その他	694,642	1,002,757
流動負債合計	3,500,364	3,714,969
固定負債		
長期借入金	2,063,421	2,049,738
繰延税金負債	239,278	292,152
再評価に係る繰延税金負債	4,494,244	4,494,084
退職給付に係る負債	1,565,754	1,476,660
特別修繕引当金	166,400	210,397
長期預り金	91,957	92,155
資産撤去引当金	658,597	658,597
その他	48,371	156,871
固定負債合計	9,328,025	9,430,656
負債合計	12,828,389	13,145,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	21,952	19,013
利益剰余金	△176,745	△592,080
自己株式	△31,366	△31,366
株主資本合計	563,839	145,566
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	172,146	256,190
土地再評価差額金	9,846,834	9,846,467
退職給付に係る調整累計額	16,799	12,424
その他の包括利益累計額合計	10,035,780	10,115,082
非支配株主持分	11,711	11,540
純資産合計	10,611,331	10,272,189
負債純資産合計	23,439,721	23,417,815

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
営業収益	2,797,527	1,793,317
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	1,937,544	1,680,128
販売費及び一般管理費	700,756	615,323
営業費合計	2,638,301	2,295,451
営業利益又は営業損失（△）	159,225	△502,134
営業外収益		
受取利息	8	5
受取配当金	4,852	4,852
土地物件貸付料	9,385	9,657
助成金収入	—	89,380
その他	6,292	2,078
営業外収益合計	20,538	105,974
営業外費用		
支払利息	15,028	13,698
減価償却費	8,190	6,740
その他	830	895
営業外費用合計	24,049	21,333
経常利益又は経常損失（△）	155,714	△417,493
特別利益		
固定資産売却益	2,589	—
特別利益合計	2,589	—
特別損失		
固定資産売却損	46	101
固定資産除却及び撤去費	13,864	307
減損損失	7,919	—
特別損失合計	21,830	408
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	136,473	△417,901
法人税、住民税及び事業税	33,932	5,511
法人税等調整額	28,648	15,971
法人税等合計	62,580	21,483
四半期純利益又は四半期純損失（△）	73,893	△439,384
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△7	△1,463
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	73,900	△437,921

（四半期連結包括利益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	73,893	△439,384
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80,831	84,081
退職給付に係る調整額	△5,669	△4,375
その他の包括利益合計	△86,501	79,706
四半期包括利益	△12,608	△359,678
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,564	△358,252
非支配株主に係る四半期包括利益	△43	△1,425

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間において、秩鉄タクシー株式会社は清算終了により、連結の範囲から除外しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	バス事業	計				
営業収益									
外部顧客 への営業 収益	1,831,010	192,381	252,313	198,862	2,474,567	322,959	2,797,527	—	2,797,527
セグメン ト間の内 部営業収 益又は振 替高	4,803	3,612	624	—	9,039	191,999	201,038	△201,038	—
計	1,835,813	195,993	252,937	198,862	2,483,607	514,958	2,998,565	△201,038	2,797,527
セグメント 利益	40,217	104,294	10,654	408	155,575	330	155,906	3,319	159,225

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、卸売・小売業、建設・電気
工事業及び旅行業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額3,319千円には、固定資産未実現損益の消去額1,025千円、セグメント間取引消
去2,293千円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道事業	不動産 事業	観光事業	バス事業	計				
営業収益									
外部顧客 への営業 収益	1,274,004	149,409	136,545	23,673	1,583,633	209,684	1,793,317	—	1,793,317
セグメン ト間の内 部営業収 益又は振 替高	4,084	7,468	263	267	12,083	175,557	187,640	△187,640	—
計	1,278,089	156,877	136,809	23,940	1,595,716	385,241	1,980,957	△187,640	1,793,317
セグメント 利益又は損 失(△)	△409,175	77,327	△46,501	△94,922	△473,271	△31,555	△504,827	2,693	△502,134

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、卸売・小売業、建設・電気工事業及び旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額2,693千円には、固定資産未実現損益の消去額1,152千円、セグメント間取引消去1,540千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(参考) 鉄道事業旅客人員と旅客収入及び貨物トン数と貨物収入

			当第2四半期 連結累計期間	前第2四半期 連結累計期間	増減率(%)
旅客人員	定期	千人	1,852	2,759	△32.9
	定期外	〃	676	1,533	△55.9
	計	〃	2,529	4,292	△41.1
貨物トン数		千トン	895	1,021	△12.3
旅客収入	定期	百万円	276	375	△26.3
	定期外	〃	258	629	△58.9
	計	〃	535	1,005	△46.7
貨物収入		〃	635	699	△9.3